

形容詞 *relaxed* と *relaxing* に関する記述的研究

杉山 桂子*¹

A Descriptive Study on the Adjectives *Relaxed* and *Relaxing*

Keiko SUGIYAMA

This paper discusses the semantic and pragmatic difference between the two adjectives *relaxed* and *relaxing*, with special reference to examples in which the nouns *hotel*, *atmosphere* and *manner* are modified. By using some of the texts found in British National Corpus, I intend to perform some informant checks to find out (i) how native speakers select between the two adjectives which modify *hotel* and *atmosphere*, and (ii) whether it is possible to modify *manner* with *relaxing* despite the fact that no such examples can be seen in the corpus. From the results of the informant checks, it will be made clear that native speakers tend to use *relaxed* to describe something in terms of what character it has; on the other hand, they tend to use *relaxing* to describe something in terms of what effect it has on others. I will also argue that in some examples for which either of the two adjectives seem to be able to work, the writer himself chooses one adjective over the other by deciding from which viewpoint he wants to describe the item. Regarding *manner*, I will show that this word can be modified with *relaxing* in a particular case.

KEYWORDS : psychological adjective, *relaxed*, *relaxing*, place, hotel, atmosphere, manner

1. 「場所」や「雰囲気」等の名詞を修飾する形容詞 *relaxed* と *relaxing*

本研究の始まりは、授業の教科書に見つけた次のような英文である。

(1) オーストラリアの都市、ブリスベンに関する文章

I was in Brisbane, Australia, at the University of Queensland. Brisbane is a great place. I like the pace. It's really **relaxed**. You can even walk into a supermarket without shoes. And there are many places to hang out. Gardens, parks. ... Yeah, the weather is good. It's comfortable. And I always felt safe there. It was an easy place to live. (E. Kisslinger 他 2007: 94, 太字は筆者によるもの^{注1})

この形容詞 *relaxed* は主語 *it* を修飾しており、主語 *it* は直前の名詞 *the pace* を指しているとも、Brisbane を指しているとも理解できる。初めてこの *relaxed* を目にしたとき、英語の心理形容詞の原則に反するので目を疑った。

*1 一般科(Dept. of General Education), E-mail: sugiyama@oyama-ct.ac.jp

英語には、他動詞の受け身形から派生した過去分詞形(-ed 形)の心理形容詞が多い(影山 2001, Murphy 他 2000)。例えば、形容詞 **excited**(=ある人が興奮した(させられた))は、他動詞 **excite** (=人を興奮させる)の受け身形に由来している。また、形容詞 **bored**(=ある人が退屈した(させられた))は、他動詞 **bore** (=人を退屈させる)の受け身形に由来している。このような-ed 形の形容詞は人の心理状態を修飾するため「物を修飾しない」という原則がある。(綿貫他(2006))

- (2) {The soccer player / * The soccer game } was **excited**. 注2

そして、英語の心理形容詞は-ed 形があればその-ing 形も存在することが多い。-ing 形は「人がある気持ちにさせる」という意味を表し、それが修飾する名詞は人の気持ちに変化をもたらす「原因」に相当する。さらにその原因は人でも物でもどちらでもあり得る。

- (3) a. Jane's job is **boring**.
b. George always talks about the same things. He's really **boring**. (Murphy 他 2000:190)

初めて(1)を目にしたときは、「-ed 形の心理形容詞は物を修飾しない」という原則が念頭にあり、さらに **relaxed** は心理形容詞の仲間だと思っていた。よって、(1)における名詞「it」を修飾している **relaxed** は誤った使い方ではないか、ここではむしろ **relaxing**(=人をリラックスさせるような)と記述するべきではないかと思ったのである。

ところが形容詞 **relaxed** は一般的な心理形容詞と性質が異なることが辞書を引けばわかる。辞書を見るとこの形容詞が修飾する名詞には、「人(person)」の他に「場所(place, hotel)」や「雰囲気(atmosphere)」、「人のふるまい方(manner)」等もあることが分かる。

- (4) 辞書による形容詞 **relaxed** の記述・説明

relaxed / adj./

1. (of a person) calm not anxious or worried : *He appeared relaxed and confident before the match.*

◇ *She had a very relaxed manner.*

2. (of a place) calm and informal : *a family-run hotel with a relaxed atmosphere*

3. not caring too much about discipline or making people follow rules

(Oxford Advanced Learner's Dictionary, 下線は筆者によるもの)

この説明を見れば、(1)の **relaxed** は「ブリスベンは穏やかな雰囲気のある街である」や「ブリスベンでは人の動くペースがのんびりしている」というような意味を伝えており、その単語の使用には問題が無いことがわかる。

しかし、疑問はまだ残った。辞書には次のような形容詞 **relaxing** の説明もある。

- (5) 辞書による形容詞 **relaxing** の記述・説明

relaxing / adj./

helping you to rest and become less anxious: *a relaxing evening with friends*

(Oxford Advanced Learner's Dictionary, 下線は筆者によるもの)

この記述によれば、**relaxing** は「人をリラックスさせるような」という意味を表す。**relaxing** にこのような意味があるのであれば、(1)において **relaxed** の代わりに **relaxing** を使うことも可能なのではないか。つまり、「ブリスベンを訪れる人をゆったりとした気持ちにさせる」と記述してもいいのではないか、と思えたのである。

ゆったりとした雰囲気、場所または人のふるまいは、見る人の気持ちもリラックスさせるものである。そして(1)の書き手もそのように感じていると文脈から感じられる。なぜ、(1)の書き手は-ed 形を選択したのか。また辞書には場所、雰囲気、人のふるまいを表す名詞の例文は **relaxed** の項目に限られているが、これらの名詞は本当に **relaxed** でしか修飾されないのか。

このような疑問を抱き、手始めにインターネット上の British National Corpus を用いて hotel, atmosphere, manner という名詞が形容詞 relaxing で修飾されている用例を検索してみた。すると、hotel と atmosphere にはそのような用例を見つけられたが、manner には見つけられなかった。

本稿の目的は、次の2つの問いに答えることである。

(6) 本稿で取り組む問題

- ・英語母国語話者は名詞 hotel, atmosphere を修飾しようとするときに、どのように形容詞 relaxed と relaxing を使い分けているのか。
- ・英語母国語話者は名詞 manner を relaxing で修飾することはあるのか。

研究方法としては、コーパスで見つけた「hotel, atmosphere, manner が relaxed や relaxing で修飾されている用例」の一部を3名の母国語話者に見せる。^{注3}そして文脈からどちらの単語の使用がより適切と感じるか、またその理由を述べてもらうことにより上記の2つの問いの答えを探る。

本稿の構成は以下の通りである。2節と3節と4節ではそれぞれ、hotel, atmosphere, manner の用例について母国語話者に行った調査(インフォーマントチェック)の結果を述べる。5節では上記の2つの問いの答えを述べたり、用例(1)を再考する。

2. hotel が修飾されている用例

まず、本研究で使用した British National Corpus (通称 BNC)について概説したい。このコーパスは1億語を越えるイギリス英語の話し言葉や書き言葉を集めたデータバンクであり、ネット上のサイト CORPUS.BYU.EDU において、だれでも無料で使用することができる(詳しくは赤野他(2014)参照)。

relaxed と relaxing の用例検索の際には、まずこれらの単語は形容詞としての用法の他に、過去形や受動態、動名詞としての使い方などもあるため、品詞を形容詞と指定して検索をした。さらに、これらの形容詞が hotel, atmosphere 等の特定の名詞と共に共起している文章を検索するために、collocates と呼ばれる検索機能を利用した。具体的には、relaxed または relaxing の前後9語の範囲で - 最大9語まで指定可能 - hotel 等の名詞を含む用例があるかを検索した。出てきた用例についてさらに、relaxed または relaxing は実際その名詞を修飾しているか(単に共起しているだけではないか)を確認した。

このような方法で検索した結果、hotel を修飾している relaxed と relaxing の用例はそれぞれ2件ずつ見つかった。このうち3つの用例を3名の母国語話者に見てもらい調査を行った。なお、母国語話者には、(7)に示すように、原文で relaxed と書かれた部分を {relaxing / relaxed} と書き換えたものを見せて、もともとどの単語が使われていたか分からないようにした。

(7) ホテル情報に関する文章 (原文では relaxed が選択)

Hotel Is Morus # Casual and relaxing / relaxed, yet very exclusive, Is Morus has an idyllic eucalyptus and pine wood setting beside a private sandy beach. With 18 well-appointed bedrooms, it has excellent facilities and assures the highest standards of comfort and service.

(BNC, 下線部分は筆者による書き換え)

3名の英語母国語話者はまずどちらの単語も使用が可能であると述べた。さらに、文脈上より好ましい形としては、全員 relaxed を選択した。-ed 形を選んだ1つの理由として、ある母国語話者はこの2つの形容詞には次のような違いがあるからだと言った。

(8) ある母国語話者が述べた relaxed と relaxing の違い

- relaxed: an atmosphere that a place has
- relaxing: an effect that a place has on you

つまり、-ed 形は hotel が持つ雰囲気を伝えたい時に使い、-ing 形は hotel が他者に与える効果・作用を伝えたい時に使うということである。そして、この文脈には casual や exclusive(=高級な、富裕層向けの)という場の雰囲気を伝える表現が使われていることから、この{ }の部分には-ed 形が望ましいのだと述べた。

さらに、別の母国語話者1名は、この文章からは館内を水着を来て歩くことができるなどのホテルの様子とともに、「規則が緩い(=The rules are relaxed in this resort.)」という relaxed を含む文が思い出されるから relaxed が適切だとも述べていた。

次に relaxing の用例を示す。

(9) ホテル情報に関する文章 (原文では relaxing が選択)

Cala Mesquida Hotel # Set on its own rocky peninsula overlooking the sea, the hotel at Cala Mesquida is just far enough from the hustle and bustle to make it that little bit quieter and more {relaxing / relaxed}.

(BNC, 下線部分は筆者による書き換え, 下線部分は it(=the hotel)を修飾)

この用例について、3名はどちらの単語も使用可能ではあるが、-ing の方が好ましいと述べた。その理由は、この文脈では、普段は hustle bustle (=雑踏)の中にいてのんびりできない人が想起されるからだと言う。このような人に対してホテルはどのような効果を与えられるのかと述べるのが自然なため、-ing の持つ「他者に作用する」という意味がより相性が良いと述べていた。

次の用例を見ることで、さらに relaxed と relaxing の使い分けが明らかになる。

(10) ホテル情報の文章 (原文では relaxed が選択)

Sky TV newsreaders Chris Mann and Stephanie Callister chose ... Caribbean honeymoon. The hotel is classy but {relaxing / relaxed}. Chris found the service 'exceptionally good', but added: 'You have to expect that when the cricket is on you don't quite get the service you'd normally expect because they've all got a radio stuck in their pocket and the ear-piece stuck in their ear.'

(BNC, 下線部分は筆者による書き換え)

この用例について、3名はどちらの形容詞も使用可能であるが、-ed 形の方がより好ましいと述べた。その理由は、文章の後半部分に「ホテルスタッフはラジオでスポーツの中継を聴いていることがある」という記述があるからだという。この記述を言い換えると、スタッフは規則や一般常識に縛られず、堅苦しくない様子だということである。ここでは、書き手はホテルの雰囲気、すなわちスタッフの持つ雰囲気を伝えたがっており、ホテルの他者への作用を伝えたいわけではない。よって、-ed 形を選択することがより自然なのだと母国語話者は言う。また一部の母国語話者は、上記のスタッフの様子から、このホテルでは「規則が緩い(relaxed)」と考えられることも影響するという。

以上、名詞 hotel が形容詞 relaxed や relaxing と共起している用例と調査結果を見てきた。母国語話者のコメントをまとめると、relaxed の使用が望ましいのは、書き手がホテルを「その場にはどのような雰囲気があるのか」という観点から描写しようとしている時であり、relaxing の使用が望ましいのは、書き手がホテルを「他者つまり客にどのような作用を与えるものなのか」という観点で記述しようとしている時であるということが分かった。

3. atmosphere が修飾されている用例

形容詞 relaxed とその前後の 9 語以内に atmosphere が使われている用例を BNC コーパスで検索すると、128 件がヒットした。一方で形容詞 relaxing について同様の用例を検索すると、10 件がヒットした。この件数の大きな差と、前節で述べた母国語話者のコメント - relaxed は atmosphere を伝える時に使う - の 2 点から、確かに atmosphere は relaxed と相性が良いことがわかる。しかし、atmosphere は relaxing で修飾される場合があることもわかる。3 つの atmosphere の用例を、インフォーマントチェックにかけて使い分けを探る。

(11) ホテルに関する情報 (原文では relaxing が選択)

Although the exterior of the Oberland is very traditional with shuttered, ... and the interior decor is quite modern. The twin bedrooms are airy, spacious and comfortably furnished. The hotel has two lounges, a TV room, a snack bar and a rustic bar with a very {relaxing / relaxed} atmosphere for evening drinks.

(BNC, 下線部分は筆者による書き換え)

3 名の母国語話者全員が、どちらの単語も使用可能であるが、relaxing がより好ましいと述べた。理由の共通点は、書き手はこのバーで客がどのような気分になれるのかを主に伝えたいからだという。母国語話者の 1 名はさらに、先行文脈ではホテルの施設面、物理的な特徴が伝えられている、いいかえれば、書き手はスタッフの気質や場の持つ空気を述べることも、ホテルが客に及ぼす精神的な作用に焦点をあて、その場の雰囲気を書き記述したがるように思えるとも言っていた。

次に、母国語話者間で判定が分かれた用例を下に示す。

(12) 観光地に関する情報 (原文では relaxed が選択)

We flew with Corsican Gold to Bastia on the Mediterranean isle's north-east coast ... to the delightful harbour town of St Florent. St Florent is an excellent family base with a mile-long, shallow beach that's cleaned every morning. It boasts plenty of water sports, including ..., and a {relaxing / relaxed} atmosphere that oozes into your bones the minute you hit the town square.

(BNC, 下線部分は筆者による書き換え)

原文では -ed 形が使われているが、1 名は -ed 形を 2 名は -ing 形を望ましい単語として選択した。-ed 形を選択した母国語話者は、この文章はホテル等の商業施設ではなく、St Florent という「町」や文章最後に登場する「町の広場」(=town square)の記述であることが理由であるという。この町の雰囲気はそこに住む人々から自然発生的に生じたものであり、他者をリラックスさせようと意図して作られたものではない。そのため、修飾に用いる単語としては、場の持つ雰囲気を伝える relaxed が適切なのだという。

-ing 形を選択した 2 名によれば、書き手は「この町の雰囲気には訪問者の気分をリラックスさせる効果がある」と伝える方が、文脈上自然であると言う。さらにまた、「この場所は informal だ」と述べるよりも、「他者をリラックスさせる効果がある」と述べる方が、読者に観光地を売り込む文としては適切であるとも述べていた。

最後に -ed 形の用例を示す。

(13) 2 人の作家の作風に関する文章 (原文では relaxed が選択)

Golding's boys knew exactly how to go about killing the pig, but did not have enough courage to go about it. The Ballantyne boys spoke about their mistakes and then nothing else was said. I think that the way in

which Golding described the act was much more realistic than Ballantyne's. The atmosphere in Ballantyne's book was very {relaxing / relaxed} and optimistic, but in Golding's it was very tense because the boys were very angry at themselves and each other. (BNC, 下線部分は筆者による書き換え)

この用例では3名が-ed 形をより好ましい表現として選択している。その理由は、ここでは作家の作風が記述されているからだという。もしここで relaxing を用いると、Ballantyne(作家)が読者をリラックスさせようとして物語を作っているという意図が感じられ、それは事実ではないだろうと想定できると言う。さらに、この文脈上では、relaxed の類義語や反意語である optimistic や tense(=緊迫した)が使われていることも、relaxed の選択を促すともいう。

atmosphere に関する調査をまとめると、もし書き手がある場所の雰囲気「その場(例えば町や物語)が自然に持つもの」と認識していれば relaxed を使用し、もし書き手がある場所の雰囲気「その場に属さない人(例えば、訪問者、読者)に精神的な作用をもたらすもの」と認識していれば relaxing を使用するのだということがわかった。

4. manner が修飾されている用例

manner の用例を検索すると、relaxed で修飾されている用例は25個あるのに対し、relaxing については1つも無いことがわかった。ここでは1つの用例を取り上げ、ネイティブチェックにかけてみた。

(14) レーガン大統領に関する文章(原文では relaxed が選択)

Reagan took Congress very seriously and was always coming over to the Capitol for meetings. In his meetings with legislators Reagan's personal qualities proved invaluable; his {relaxing / relaxed} and affable manner, his warmth, humour and charm all helped him to establish an unusual rapport with both Republicans and Democrats. (BNC, 下線部分は筆者による書き換え)

3名の母国語話者のうち、2名は-ed 形も-ing 形もどちらも等しく文脈に合うと述べた。そして1名は-ed 形が好ましいと述べた。どちらも同じくらい良いと述べた母国語話者は、判定にあたり relaxed と relaxing には次のような違いがあると述べていた。

(15) ある母国語話者が述べた relaxed と relaxing の違い

- relaxed: somebody is at ease
- relaxing: somebody puts others at ease

つまり、レーガン自身が気を楽しにして誰かと会話をするのだと伝えなければ relaxed を、レーガンが相手の気持ちを楽にするように話すのだと伝えなければ relaxing を用いるということである。このコメントから、判定に違いは見られたものの、少なくとも relaxed を用いた原文の書き手はレーガンが人と話す際の(自分の)気の持ち様を描写したかったのだろうと推測できる。

5. 結論

British National Corpus で見つけた hotel と atmosphere と manner の用例のインフォーマントチェックを経て分かったことは、manner も含めてこの3つの名詞はすべて relaxed だけではなく relaxing でも修飾できるということである。そして relaxed と relaxing には大きく次のような意味の差があることも分かった。

(16) 形容詞 relaxed と relaxing の意味の違い

- relaxed: 場、雰囲気、ふるまい方法が堅苦しくない。その場に属す人または何かの動作をする人自身がリラックスしている。
- relaxing: 場、雰囲気、ふるまい方法が他者をリラックスさせる作用がある。

文章の読み手から見ると、どちらの形容詞を使っても良いと思われる文脈や用例もあるが、書き手の側では「あるものの(それ自体が持つ)性質を伝えたい」または「あるものの他者への作用を伝えたい」のどちらかに焦点を定め、2つの単語を使い分けているのではないかと推測できる。

最後に、この研究のきっかけとなった、用例(1)のインフォーマントチェックの結果を示したい。

(17) ブリスベンに関する文章(原文では relaxed が選択)

I was in Brisbane, Australia, at the University of Queensland. Brisbane is a great place. I like the pace. It's really {relaxing / relaxed}. You can even walk into a supermarket without shoes. And there are many places to hang out. Gardens, parks. ... Yeah, the weather is good. It's comfortable. ... And I always felt safe there. It was an easy place to live. (Kisslinger 他 2007: 94、下線部分は筆者による書き換え)

この用例では、母国語話者の3名がどちらの形も使用可能だと述べた。そして1名は-ed 形を、2名は-ing 形を、文脈上より良い好ましい単語として選択した。-ed 形を選択した母国語話者は「書き手はブリスベンやその住民の持つ、規範(例えば、外では靴を履くなど)に縛られない雰囲気や気楽なふるまいを伝えたいのだ」と述べ、relaxing を選択した母国語話者は「書き手はブリスベンやその住民のふるまいが自分にどのような精神的な作用を及ぼすのかを伝えたがっているのだ」と述べた。このようなコメントから原文の書き手は、少なくとも “It's really relaxed.” と述べた時点では、ブリスベンや住民が持つ性質を伝えたかったのではないかと推察できる。

本研究では、インフォーマントチェックを通し、形容詞 relaxed と relaxing の使い分けを一部明らかにした。今後の課題としては、母国語話者が時間の名詞(たとえば weekend や time など)を修飾する際にどちらの形容詞を使うのか、何か使い分けがあるのかなどを調査したい。

謝辞

本研究のインフォーマントチェックに熱心にご協力いただきました、インターネット英会話「ボストン倶楽部」の3名の講師である Dragan 先生、Gary 先生、Thomas 先生に厚く感謝を申し上げます。

参考文献

- 1) 赤野一郎, 堀正広, 投野由紀夫: 英語教師のためのコーパス活用ガイド, 大修館書店 (2014)
- 2) A. S. Hornby: Oxford Advanced Learner's Dictionary of Current English 7th Edition, Oxford University Press (2005)
- 3) 影山太郎: 日英対照 動詞の意味と構文, 大修館書店 (2001)
- 4) E. Kisslinger and T. Beuckens: Impact Listening 1, Pearson Longman Asia ELT (2007)
- 5) R. Murphy and W. R. Smalzer: Grammar in Use Intermediate 2nd Edition, Cambridge University Press (2000)
- 6) 綿貫陽, マークピーターセン: 表現のための実践ロイヤル英文法, 旺文社 (2006)

注記

注 1) 用例中の...は筆者による原文の省略を意味する。

注 2) *は母国語話者により容認されない英文であることを意味する。

注 3) 本研究では、インフォーマントとして2名のイギリス人と1名のカナダ人に調査を行った。2節でも述べるように British National Corpus はイギリス英語の文章を集めたものであるが、カナダ人をインフォーマントの1人として選んだことに問題は無いと考える。理由は、relaxed と relaxing の選択に関して、このインフォーマントは原文とほと

んど同じ単語を選んだためである。

【受理年月日 2017年 9月29日】